









大坂橋命名の由来

大阪城築城の翌々年の天正13年(1585)
7月に架けられた大坂橋のその後の消息
は定かでないが、大正末期に東横堀川を
しゅんせつした際、その銅製擬宝珠が見
つかった本、人道橋の架設にあたっては
その由緒をしるひ、特に土偏の坂を用い
て「大坂橋」と命名した

昭和48年3月

大阪府















北外堀

North Outer Moat

この堀は、江戸時代、徳川幕府が江戸城を築いた際、城の北側に掘られた外堀である。この堀は、城の防御を強化するための重要な施設であり、城の北側に掘られた外堀である。この堀は、城の防御を強化するための重要な施設であり、城の北側に掘られた外堀である。

This moat was dug during the Edo period by the Tokugawa shogunate to strengthen the defenses of Edo Castle. It was a key facility for strengthening the castle's defenses, located on the north side of the castle.















